



白ねぎ便り（9月号）



1. 九州北部地域の気象予報

1か月予報 8/22～9/21 福岡管区気象台8/20発表

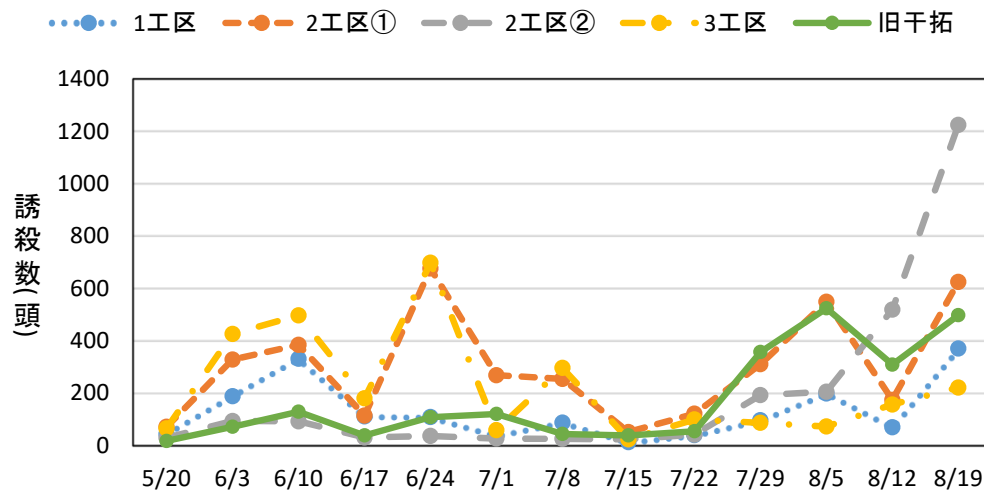
気温：**高い** 降水量：平年並か少ない 日照時間：平年並か多い

3か月予報 7～9月 福岡管区気象台7/21発表

気温：平年並か高い 降水量：ほぼ平年並

2. シロイチモジヨトウ

- ・フェロモントラップ調査では、いずれの工区においても8/19に誘殺数が急激に増加しています。
 - ・また、シロイチモジヨトウによる被害が、**旧干拓を中心にかなり目立ち始めています。**
- 引き続き、ほ場の観察および適切な防除をお願いします。



設置日	4/22				
誘殺数	1工区	2工区①	2工区②	3工区	旧干拓
7/15	11	50	22	22	37
7/22	38	120	40	98	53
7/29	95	309	191	85	356
8/5	197	548	204	71	523
8/12	68	173	518	155	308
8/19	369	624	1224	220	497

3. 萎凋病

【症状】

- ・地上部が曲がり、**黄化、萎凋**します。
- ・地下の葉鞘部は、**茎盤部から銑色に腐敗**します。
- ・白根部分も腐敗して脱落するため、健全株に比べ少なく、細いものが多くなります。
- ・ネダニが同時に発生することがあります。

【対策】

- ・連作を避け、緑肥を栽培してすき込むことで、**土壌環境の改善**を図りましょう。
- ・発病株以外のねぎもできるだけ**圃場外に持ち出して**、病原菌の密度を下げましょう。
- ・**定植時に予防剤を処理**することで、発病を抑えましょう。

FRAC	農薬名 (成分名)	使用時期	使用方法	使用回数
1	トップジンM水和剤	7日前	散布	3回

4. ネダニ

- ・各所でねぎの**葉が根元から枯れて**います。「シロイチモジヨトウ」の被害と併せて、「ネダニ」の寄生が確認されています。
- ・ネダニの寄生から**萎凋病**が発生している圃場があります。**根や茎盤部**を確認して下さい。
- ・土寄せ後は**根や茎盤部の位置が深くなる**ため、高温乾燥な今年の気象でも、「ネダニ」の発生が広がっているようです。
- ・降雨が無く粒剤の効果が出にくいので、コストと労力はかかりますがトクチオン乳剤等の薬剤灌注の方が、効果が出やすくなります。

RAC	農薬名	使用時期	使用方法	回数
3A	フォース粒剤	定植時	作条土壌混和	1回
		30日前	株元散布	1回
1B	トクチオン細粒剤F	定植時	植溝土壌混和	1回
	トクチオン乳剤	7日前	株元灌注	3回
30	グレーシア乳剤	植付時	30分間苗浸漬	1回
		21日前	株元灌注	1回
4A 28	ジュリボフロアブル	育苗後半～定植当日	灌注	1回
4A	ダントツ粒剤	3日前	株元散布	4回

5. 堆肥由来肥料（混合堆肥複合肥料など）

- ・ペレット状で**化成肥料と同様に使用**することができます。
- ・全農が扱う混合堆肥複合肥料として、「レコアップ」や「エコマスター」等があります。
- ・一般的な化成肥料より安価で提供されています。
- ・有機物を含む**土づくり効果**を持つ肥料ではありますが、効果は**限定的**です。
一方で、追肥でも有機物を供給できるため、トータルでは土づくり効果が期待されます。
- ・肥料の銘柄によって、堆肥の種類や含有量に差があるので、目的に合わせた肥料を選んでください。

農薬の効果・浸透移行性はメーカーHP等を参考に記入しています。同じ成分を含んでいる農薬があるので総使用回数の確認をお願いします。使用方法等により「濃度・使用量」等が異なりますので使用前にラベルを確認ください。

問い合わせ先（2026. 8. 27発行）
北部振興局生産流通部(0978-28-2337)
園芸第1班（宇佐市）大保
園芸第2班（豊後高田市）姫野・安部